2024 年 12 月 26 日 一部改正 2024 年 7 月 23 日 技術委員会 審議

貨物油管及びバラスト管のフランジ継手及び曲がり管

改正対象

鋼船規則検査要領 D 編

改正理由

IACS 統一規則 F15 では、MARPOL 条約附属書 I 第 19.3.6 規則で認められるバラストタンク内への貨物管の配置及び貨物タンク内へのバラスト管の配置に関する要件を規定しており、本会は当該要件を関連規則に取入れている。

この程, IACS では、当該統一規則で使用される用語の明確化を行い、IACS 統一規則 F15(Rev.7)を 2023 年 9 月に採択した。

このため, IACS 統一規則 F15(Rev.7)に基づき, 関連規定を改める。

改正内容

鋼船規則 D 編 14 章に規定する「漏洩のおそれのないフランジ継手」及び「曲がり管」の定義を追加する。

施行及び適用

2025年1月1日以降に建造契約が行われる船舶に適用

ID: DD24-09

「貨物油管及びバラスト管のフランジ継手及び曲がり管」 新旧対照表

「貝物油官及びハブスト官のノブノン秘士及び曲かり官」 利口対照衣				
新	la l	備考		
鋼船規則検査要領 D 編 機関	鋼船規則検査要領 D 編 機関			
D14 タンカーの管装置	D14 タンカーの管装置			
D14.2 貨物油ポンプ,貨物油管装置,貨物油タンク内 配管等	D14.2貨物油ポンプ,貨物油管装置,貨物油タンク内 配管等			
D14.2.4 貨物油ポンプ及び管装置の隔離 -1. (省略) -2. 規則 D 編 14.2.4-5.及び-6.にいう「漏洩のおそれのないフランジ継手」とは、1.0 MPa 以上の呼び圧力又は、設計圧力に応じて適用される呼び圧力より1ランク上の呼び圧力のうち、いずれか大きい方の圧力を満たす溶接フランジ継手をいう。 -3. 規則 D 編 14.2.4-6.にいう、「曲がり管」とは、直線的な配管であれば熱膨張又は船体変形によって生じる過度な応力又は変位を吸収するために、配管中に設けられる Ω型の伸縮ループをいう。	D14.2.4 貨物油ポンプ及び管装置の隔離 (省略) (新規)	UR F15 (Rev.7) F15.1.1 "Heavy flanged joints" 及び" Expansion bends" の定義		
D14.2.7 貨物油タンク内の配管-1. (省略)-2. (省略)-3. (省略)-4. (省略)-5. 規則 D 編 14.2.7-4.及び-5.にいう「漏洩のおそれのないフランジ継手」とは、1.0 MPa 以上の呼び圧力又は、設計圧力に応じて適用される呼び圧力より 1 ランク	D14.2.7 貨物油タンク内の配管 -1. (省略) -2. (省略) -3. (省略) -4. (省略) (新規)	UR F15 (Rev.7) F15.1.1 "Heavy flanged joints" 及び"Expansion bends" の定義		

「貨物油管及びバラスト管のフランジ継手及び曲がり管」 新旧対照表			
新	旧	備考	
上の呼び圧力のうち、いずれか大きい方の圧力を満たす 溶接フランジ継手をいう。 -6. 規則 D 編 14.2.7-5.にいう、「曲がり管」とは、直 線的な配管であれば熱膨張又は船体変形によって生じ る過度な応力又は変位を吸収するために、配管中に設け られる Ω型の伸縮ループをいう。	(新規)		
附	則		
 この改正は、2025年1月1日(以下,「施行日」という。)から施行する。 施行日前に建造契約*が行われた船舶にあっては、この改正による規定にかかわらず、なお従前の例による。 * 建造契約とは、最新の IACS Procedural Requirement (PR) No.29 に定義されたものをいう。 			
IACS PR No.29 (Rev.0, July 2009)			
英文(正) 1. The date of "contract for construction" of a vessel is the date on which the contract to build the vessel is signed between the prospective owner and the shipbuilder. This date and the construction numbers (i.e. hull numbers) of all the vessels included in the contract are to be declared to the classification society by the party applying for the assignment of class to a newbuilding. 2. The date of "contract for construction" of a series of vessels, including specified optional vessels for which the option is ultimately exercised, is the date on which the contract to build the series is signed between the prospective owner and the shipbuilder. For the purpose of this Procedural Requirement, vessels built under a single contract for construction are considered a "series of vessels" if	仮訳 1. 船舶の「建造契約日」とは、予定所有者と造船所との間で建造契約のサインが交わされた日をいう。なお、この契約日及び契約を交わす全ての船舶の建造番号(船番等)は、新造船に対し船級登録を申込む者によって、船級協会に申告されなければならない。 2. オプションの行使権が契約書に明示されている場合、オプション行使によるシリーズ船の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で建造契約のサインが交わされた日をいう。本Procedural Requirementの適用において、1つの建造契約書に基づく船舶が同一の承認図面によって建造される場合は、シリーズ船と見なす。しかしながら、以下の条件を満たす設計変更にまっては、シリーズ船と見なす。しかしながら、以下の条件を満たす設計変更にまっては、シリーズのは原記書からできまっては、ジャースをできている。		
they are built to the same approved plans for classification purposes. However, vessels within a series may have design alterations from the original design provided: (1) such alterations do not affect matters related to classification, or (2) If the alterations are subject to classification requirements, these alterations are to comply with the classification requirements in effect on the date on which the alterations are contracted between the prospective owner and the shipbuilder or, in the absence of the alteration contract, comply with the classification requirements in effect on the date on which the alterations are	あっては、シリーズ船は原設計から設計変更を行うことができる。 (1) 設計変更が船級要件に影響を及ぼさない、 又は、 (2) 設計変更が船級規則の対象となる場合、当該変更が予定所 有者と造船所との間で契約された日に有効な船級規則に 適合している、又は設計変更の契約が無い場合は承認のた めに図面が船級協会に提出された日に有効な船級規則に 適合している。		

「貨物油管及びバラスト管のフランジ継手及び曲がり管」 新旧対照表

新	旧	備考
submitted to the Society for approval.		
The optional vessels will be considered part of the same series of	オプションによる建造予定船は, シリーズ船の建造契約が結ば	
vessels if the option is exercised not later than 1 year after the contract	れてから 1 年以内にオプションが行使される場合、シリーズ	
to build the series was signed.	船として扱われる。	
3. If a contract for construction is later amended to include additional	3. 建造契約の後に追加の建造船又は追加のオプションを含める	
vessels or additional options, the date of "contract for construction"	契約の変更がなされた場合, 建造契約日は予定所有者と造船所	
for such vessels is the date on which the amendment to the contract,	との間で契約変更がなされた日をいう。この契約変更は前 1.及	
is signed between the prospective owner and the shipbuilder. The	び2.に対して,「新しい契約」として扱わなければならない。	
amendment to the contract is to be considered as a "new contract" to		
which 1. and 2. above apply.		
4. If a contract for construction is amended to change the ship type, the	4. 船舶の種類の変更による建造契約の変更があった場合,改造	
date of "contract for construction" of this modified vessel, or vessels,	された船舶の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で	
is the date on which revised contract or new contract is signed	契約変更又は新規契約のサインが交わされた日をいう。	
between the Owner, or Owners, and the shipbuilder.		
Note:	備考:	
This Procedural Requirement applies from 1 July 2009.	1. 本 PR は,2009 年 7 月 1 日から適用する。	